

非同期学習設計のすすめ -対面授業の代替からの脱却-



熊本大学教授システム学研究センター
平岡斉士

はじめに



対面



遠隔

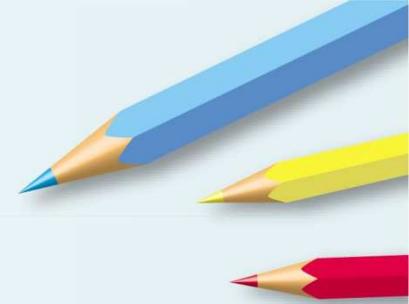


同期・リアルタイム



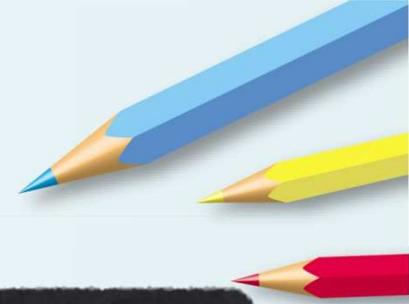
非同期・オンデマンド

コロナ禍で...



「オンライン化を迫られた」
「やむを得ずオンライン化した」
「オンライン化せざるを得なかつた」

コロナ以前も



スポーツ、コンサート、
お祭り等の「生放送」は、一般的に行われていた





対面・現
場

場所は違う
けど
中身は同じ



隔
離





時間は同じ
で
中身も同じ





時間が違う
だけ...?



非同期型





教員・選手が頑張ってる



自分が
頑張ってる

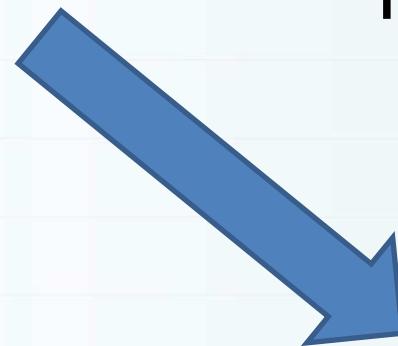


主体が違う





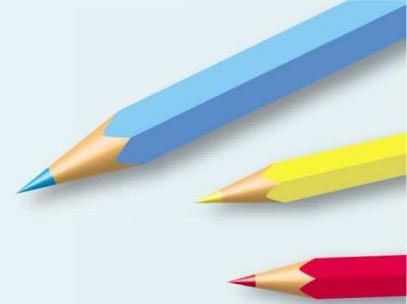
同期で対面授業の代替



講義ビデオ、文字起こしテキスト、教科書、
OER、MOOCなどで知識を習得、
LMSでテスト、議論、課題に取り組むなど

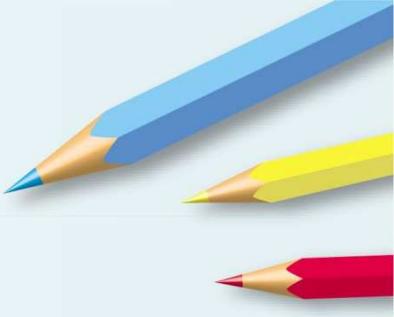
非同期で学習者が学習する設計¹⁰へ

非同期学習の設計



- 非同期学習設計 → 独学の設計
- 基盤となる考え方
 - 学習は学習者が行うもの
 - 教員がいなくても学習者は学べる
 - そもそも教育の最終目的は「自分で学べるようになること」
 - だったら、自分で学ばせる練習をしないと、自分で学べるようになるはずがない

対面・同期型と独学を連携させる



講義(対面・同期)



予習・復習(遠隔・非同期)



主 ← 従

知識の習得

教員がすべきことは、何を独学させ、何を対面でさせるかなどの、同期・非同期・対面・遠隔の学習活動の設計

知識の習得

対面・同期では、一人ではできないことをやる議論、実習、発表、応用練習など
(それらも遠隔・非同期でできてしまうものが多いが)

独学(遠隔・非同期)



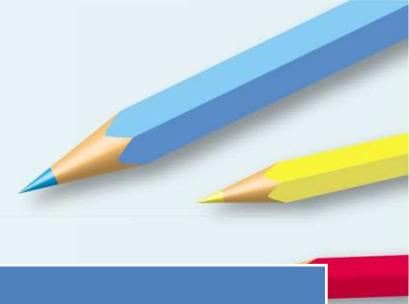
グループワーク・実技・議論(対面・同期)



知識の習得・応用練習

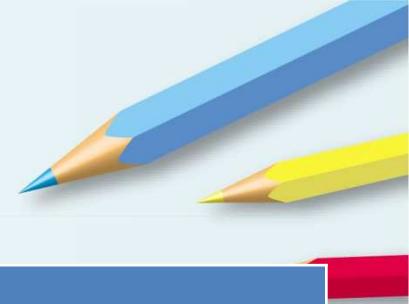
知識の応用練習、実技など

例：非同期 → 同期 → 非同期



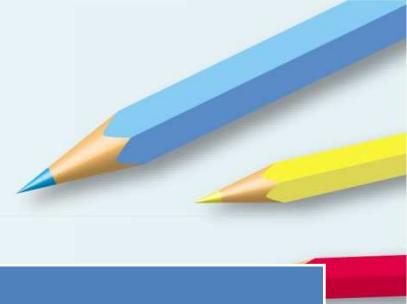
事前課題(非同期)	基本知識をテキストで独学 →LMSで自動採点テスト	独学で知識の習得
	対面授業用の課題に取り組む	学んだ知識を使って、課題に取り組む
対面授業(同期)	取り組んだ課題を他の学習者と共有し、互いにコメント・アドバイスを行う	他の学習者と、課題について議論する
	疑問点について教員に質問する	独学や他の学習者との議論で明らかにならなかつたことを質問する
事後課題(非同期)	対面授業での学びを踏まえて、課題を改訂して提出する。	他の学習者との議論・教員への質問などを経て、自分の課題を改訂する

実は遠隔でもできる



事前課題(非同期)	基本知識をテキストで独学 →LMSで自動採点テスト	独学で知識の習得
遠隔授業(同期) ↓	対面授業用の課題に取り組む	学んだ知識を使って、課題に取り組む
	取り組んだ課題をZoomと GoogleDocumentで他の学習者と共有し、互いにコメント・アドバイスを行う	他の学習者と、課題について議論する
事後課題(非同期) ↓	疑問点についてZoomで教員に質問する	独学や他の学習者との議論で明らかにならなかつたことを質問する
	対面授業での学びを踏まえて、課題を改訂して提出する。	他の学習者との議論・教員への質問などを経て、自分の課題を改訂する

実は非同期でもできる



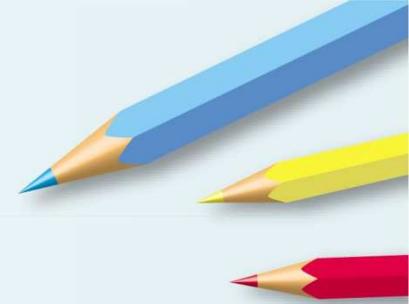
事前課題(非同期)	基本知識をテキストで独学 →LMSで自動採点テスト	独学で知識の習得
遠隔授業(非同期)	対面授業用の課題に取り組む	学んだ知識を使って、課題に取り組む
	取り組んだ課題を LMSの掲示板(フォーラム) で他の学習者と共有し、互いにコメント・アドバイスを行う	他の学習者と、課題について議論する
	疑問点について LMSの掲示板(フォーラム) で教員に質問する	独学や他の学習者との議論で明らかにならなかつたことを質問する
事後課題(非同期)	対面授業での学びを踏まえて、課題を改訂して提出する。	他の学習者との議論・教員への質問などを経て、自分の課題を改訂する

コロナ禍だからこそ対面・同期の機会を大切に



- 対面・同期で講義をしてはもったいない
- 対面の価値は?
 - 学習効果よりももっと情的なもの
 - 学習コミュニティの育成・維持
 - モチベーションの向上・維持
 - 思わぬ出会い
 - インフォーマル学習への発展

いいたいこと



- 学習は学習者自身がやる
- 教育の大きな目的は、自分で学習できるようにさせること
 - そのためには独学の練習をさせることが必要
- 非同期学習＝独習
- 同期・非同期・対面・遠隔全体を設計する
 - 対面では対面でしかできないことをやる